



〒892-0841  
鹿兒島市照国町13-42  
カトリック鹿兒島司教区  
電話099 (226) 5100  
振込口座 02030-2-8359  
編集発行 教区広報部  
1部60円年間千共1100円



# 洗礼の恵みに気づき、それを生きよう(4)

2024年 年間目標

鹿兒島教区司教 中野裕明

教区の皆さま、主イエスのご復活おめでとうござい  
ます。  
今回は、洗礼の恵みをその源泉である復活の観点からお話いたします。  
聖パウロは、洗礼の意味について次のように語っています。

「キリスト・イエスにあ  
ずかる洗礼を受けた私たち  
は皆、キリストの死にあず  
かる洗礼を受けたのです。  
私たちは洗礼によってキリ  
ストと共に葬られ、その死  
にあずかる者となりました。  
それは、キリストが御  
父の栄光によって死者の中  
から復活させられたよう  
に、私たちも新しい命に生  
きるためです。」

私たちがキリストの死と  
同じ状態になったとすれ  
ば、復活についても同じ状  
態になるでしょう。私たち  
の内の古い自分がキリスト  
と共に十字架につけられた  
のは、罪の体が無力にされ  
て、私たちがもはや罪の奴  
隷にならないためであるこ  
とを私たちは知っています。  
死んだ者は罪から解放  
されているからです。  
私たちは、キリストと共に  
死んだのなら、キリスト  
と共に生きることにもなる

と信じます。そして、死者  
の中から復活させられたキ  
リストはもはや死ぬことは  
ない、と知っています。死  
は、もはやキリストを支配  
しません。キリストが死な  
れたのは、ただ一度罪に対  
して死なれたのであり、生  
きておられるのは、神に対  
して生きておられるので  
す。このように、あなたが  
たも、自分は罪に対して死  
んだ者であり、神に対して  
は、キリスト・イエスにあ  
ずって生きている者だと考  
えない。」(ローマ6・3  
〜11)

聖書の引用が多少長く  
なりましたが、聖パウロが主  
張したかったことは要する  
に、私たち人間と神の子イ  
エスとの関係は、旧約時代  
のようにいわゆる人間側か  
ら神に対して、礼拝し、い  
ろんな善を懇願する、とし  
て神はこれらの懇願をこと  
ごとくかなえてくださる方  
というパターンではなく、  
「洗礼を受けることによっ  
て、人間となられた神であ  
るイエス・キリストに固く  
結ばれる」ことだというこ  
とです。

イエス・キリストに固く  
結ばれるということは、天  
の御父が御子イエスに施し



ベトナムの若者たちが侍者を務めたミサ

## 外国籍の若者たちが活躍 一体感に溢れた「教区の日」ミサ

1955年、ピ  
オ12世教皇によっ  
て鹿兒島が知牧区  
から司教区へ昇格  
した日(2月25  
日)を「教区の日」と定めている  
中野裕明司教は、  
記念の日の夕方、  
鹿兒島カテドラル・ザビエル教会  
で記念のミサをさ  
さげた。  
17時から始めら  
れたミサには、9  
人の教区司祭が駆  
けつけ中野司教を  
囲んだ。また信者  
たちの参列は10  
0人ほどだった。

この日のミサで特筆すべ  
きは、ベトナム人とフィリ  
ピン人の共同体から多くの  
参列があり、その多くが若  
者たちであったこと。彼ら  
は侍者を担当し、また拝領  
と閉祭で美しい聖歌を披露  
してくれたのである。  
貴島神父によるヨハネ福  
音書の朗読後に説教した中  
野司教は、イエスとサマリ  
アの女の会話から、異教徒  
へのキリスト教の浸透の流  
れを説明した上で、部分教  
会と普遍教会について解説  
した。そしてこの日のミサ  
に多くの外国人が参列して  
いることを例に挙げ、「民  
族、習慣、言葉が異なつた  
人たちが仲良くするのは難

た全能のわざ、特に死者の  
中からの復活の恵みを洗礼  
を受けた人すべてに施すこ  
うの意味です。私たち信仰  
者がこれほどイエスの復活  
を祝うのは、私たち自身の  
命に関係する事柄だからで  
す。  
天地創造のはじめに、

「神は人を自分のかたちに  
創造された」(創世記1・  
27)とあります。  
ここで言われている人は  
「アダム」のことです。  
天地万物の造り主である  
神は6日間の創造を「それ  
は極めて良かった」(創世  
記1・31)と言われて、7  
日目の安息に入りました。  
しかし、その後、エデンの  
園で事件が起きます。つま  
り、人は自由意志を用い  
て、神の言いつけを守れな  
かったのです。この状態が  
罪である、すなわち神との

友情が途絶えてしまったの  
だと教会は教えます。  
聖パウロは、人(アダ  
ム)とイエスの関係を次の  
ように説明しています。  
「一人の過ちによって、  
その一人を通して死が支配  
するようになったとすれ  
ば、なおさら、恵みと義の  
賜物とを豊かに受けている  
人たちは、一人の人の人イ  
エス・キリストを通して、命  
にあつて支配するでしょ  
う。」(ローマ5・17)

この文言をもつて、イエ  
スは「第二のアダム」、す  
なわち「第二の人間」と言  
われるようになりました。  
実は、天地創造のはじめ  
に人間が神の似姿 (Imago  
Dei) として造られたとい  
うのは、真の神であり、真  
の人間であるイエス・キリ  
ストに向けて、あるいは彼  
をモデルにしているという  
意味だったので。困み

に、聖パウロが言うところ  
の「恵みと義の賜物とを豊  
かに受けている人たち」と  
は、洗礼を受けた私たちの  
ことを指しています。  
これで分かるのは、旧約  
聖書に描かれている天地万  
物の創造の物語は、イエ  
ス・キリストの復活によつ  
て完成させられたというこ  
とです。(1コリント15・  
22〜28)



美しい聖歌を披露するベトナムの若者⑤フィリピンの若者⑥

しい。しかし私たちは三位  
一体の神の霊を受けたのだ  
から一致できる。その実現  
がこの「ミサ」と結んだ。  
そして司教の言葉を証し  
するように、海外からの若  
者たちが歌う優しい調べの  
聖歌に聖堂内は静まり返  
り、感動で満たされた。  
ミサ後は教会ホールに会  
場を移し、茶話会が開かれ  
た。茶話会のテーブルには  
ベトナムの若者たちが徹夜  
で準備したという料理が並  
べられ、高齢者の多い日本  
人信者と海外からの若者た  
ちの家族的な交流のひとと  
きが持たれた。  
日本人のミサ参列者が高  
齢化していく中、この日の記  
念ミサは、若者のエネルギー  
と優しさが溢れる、温かく、  
希望に満ちたものとなった。  
なお、ミサの中では中野司教  
からカリタスジャパンの取り  
組みを紹介する「TOGETHER  
HER WE」キャンペーン  
の説明もあった。



# 集会祭儀司会者養成講座始まる

## 4月から本土と奄美の2会場

司祭不在の時の主日の集会祭儀を司式する「集会祭儀司会者養成講座」が4月下旬にスタートする。全7回で開かれるこの講座は、担当の小教区において「主日の集会祭儀の準備が必要である」と考える主任司祭が、信徒の中からふさわしい者を推薦し、申し込むことになっている。

対象は鹿児島教区に所属する修道者・信徒（日本人・外国人は不問）で、主任司祭の推薦を得、かつ集会祭儀司会者としての任命を受ける用意のある者となっている。講師は第1回と第2回は外部講師を招き、それ以外を鹿児島教区内の司祭が担当する。

参加料は全7回受講で3000円。ただし、外部講師による第1回と第2回は公開講座とし、誰でも聴講できる（公開講座の受講料は1回ごとに500円）。会場は教区本部会議室と名瀬カトリックセンター

イエス様が十字架で処刑された後、婦人たちが墓に行った話はすべての福音書に載せられています。

ここでマルコのみ墓の入り口の石が転がるという言葉が二度も使われていることが重要で、マルコ16・3〜4。面白いことにこの言葉をヘブライ語に訳すと「任せる」、「委ねる」という意味があります。そこでこの言葉が使われた意味を考えてみたいと思います。

実際に「だれが墓の入り口からあの石を転がしてくれ

で、会場での受講が原則だが、種子島地区と徳之島地区からの受講者だけは、教区本部開催の講座をオンラインで受講することができ

申し込み締め切りは4月21日（日）で、主任司祭が所定の申込書を教区本部に送付しなければなりません。講座は毎月1回、10月まで開催されるが、第1回の公開講座は4月28日（日）15時から90分間（教区本部）、4月29日（月）14時から90分間（奄美）とな

### 天皇陛下から御下賜金

#### 薩来園

薩摩川内市入来町にある障害者福祉施設「薩来園」に御下賜金が送られることになり、3月5日（火）鹿児島県庁で伝達式があった。御下賜金は天皇誕生日に際し、社会福祉事業奨励の目的で、事業運営が優秀な施設・団体に天

でしようか」という表現から、彼女たちは計画性もなくイエス様が納められた墓に行ったことは明らかです（16・3）。

こうしたことから福音記

### 《康由神父の聖書教室》72

#### イエスに向かつて歩む



者マルコは自分の思いや計画を先立てることなく、只管、福音に従った善い業に励むことを彼女たちの行いを通じて読者に訴えようとしていると考えられます。

日常生活に於いて私たちが様々な不安に襲われるものです。今日の場面に見られるように自分がしようとすることが神様の御心に適うものであるのなら神様が

- 第4回 7月21日（鹿児島）・28日（奄美）
  - 第5回 8月18日（鹿児島）・25日（奄美）
  - 第6回 9月15日（鹿児島）・22日（奄美）
  - 第7回 10月20日（鹿児島）・27日（奄美）
- ※時間はいずれも15時から17時を予定。  
全講座を受講した者には修了証が授与され、司教から「司会者」としての任命を受ける。

### 「短信」

▼二科展にザビエル像  
鹿児島歴史・美術センター「黎明館」であった第107回二科展巡回鹿児島

が土地の提供を申し出て実現したのだ。それから半世紀以上、障害者のために尽力してきた薩来園は、その運営の良さが認められての今回の御下賜金下賜となった。県知事

は忘れがちになってしまっている。ではどうしたら良いのでしょうか。婦人たちが見たように復活したイエス様は墓穴にはいませんでした。「白い長い衣を着た若者」によれば「そこ（ガリラヤ）でお目にかかれる」とのことでした（16・5、7）。これは復活したイエス様に向けて自分が歩んでいかなければ出会えないということの表象であると思われま

必要な助けをしてくださるはず。しかし神様を信頼しているといえども、時として神様に「任せる」ことや「委ねる」ことを日常生活の中で

### 教区経済問題評議会

3月3日（日）午後、教区本部を主会場にインターネットも利用しての経済問題評議会が開催された。今回の会議は、2024年度予算について審議するもので、困窮する教区経済を立て直すための手立てについても、「年金を受理できるようにした司祭の待遇変更で人件費削減を行う」などの意見が出された。

展（3月3日〜10日）には吉野毅さんの聖フランシスコ・ザビエルのブロンズ像（写真）も展示された。吉野さんは、祇園之洲のザビエル上陸記念碑のザビエル像を制作された方で、ザビエル上陸450年祭にも足を運んでくださった。2020年には日本芸術院会員に選ばれている。



ことを信じ、その計らいが意味することを求める姿勢が大切なのです。世の中は不条理に満ちています。しかし過去を振り返れば今まで自分に注がれた神様の恵みを見出すことができるはず。であればこれから先の歩みを神様が拓いてくださることに確信をもてるのではないのでしょうか。

先々のことを神様に任せ、委ねるのなら、神様は私たちの躓きとなる大きな石をきつと転がしてください。ことでしょうか。

### 会と催し 4月

- 2日（火）中野裕明司教叙階記念（1978年）
- 4日（木）レヒナ神父命日（2015年）
- 7日（日）復活節第2主日（神のいつくしみの主日）
- 8日（月）神のお告げ
- 13日（土）聖書の分かち合い・教区本部・14時
- 14日（日）久保芳一神父叙階記念（1975年）
- 21日（日）復活節第3主日
- ▼世界召命祈願の日

神は、すべての人が誠実に自分の生涯を送るよう招いています。ある人は、社会の中のさまざまな職場で働く人として、また夫、妻、父、母としてよい家庭を築くように、そしてある人は、神と人とに仕える司祭、修道者となるように招かれています。神の招きはこのように人それぞれ異なりますが、自分に対する神の望みを祈りつつ探していくことが大切です。近年、司祭や修道者の減少、高齢化が進んでいます。とくに「世界召命祈願の日」には、司祭、修道者への招き（召命）に1人でも多くの方がこたえることができるように祈りがささげられます。

- 22日（月）アン神父叙階記念（2006年）
- 24日（水）中野アカデミー・教区本部・13時30分
- 25日（木）聖マルコ福音記者
- 27日（土）マイエル神父命日（1978年）
- 28日（日）復活節第5主日
- ▼オリープの会・教区本部・14時
- 29日（月）橋口啓悟神父叙階記念（1996年）
- 30日（火）谷村達郎神父命日（2018年）

#### 祈りの意向

#### 【祈祷の使徒会】

- 教 皇 女性の役割
- 日本の教会 日本司教団アドリミナ

#### 助祭叙階式中止のお詫び

3月20日（水・春分の日）、鹿児島カテドラル・ザビエル教会で予定されていた久山元太郎神学生の助祭叙階式は、諸事情により中止いたしました。叙階式参列の準備をされていた方々、お祈りで支えてくださった方々には、不手際をお許しください。鹿児島教区

# 司祭養成の学び舎を終える

## 福岡カトリック神学院で閉校式

福岡カトリック神学院 (旧サン・スルピス大神学院)の2023年度での閉校式が、2月23日(金)、同神学院聖堂で閉校式ミサをささげた。

職を目指す神学生の養成を行ってきた。長崎教区管区司教団が同神学院の閉校を決めたのは、「神学生数の減少による、共同生活としての養成が困難になった」ため。閉校式のミサには、同神学院を卒業した司教、司祭たちが大勢駆けつけ、感慨深いものとなった。閉校の前には、サン・スルピス司祭会への感謝式があり、長崎教区管区を代表して森山信三大司教が謝辞を述べた。またサン・スルピス司祭会総長カナダ管区長代理のハイメ・モウラ神父、日本地区代表の牧山強美神父、神学院の深堀純教員代表、峯昭男職員代表に花束が贈られた。

なお、このミサには鹿兒島教区からもミサで説教した中野司教、郡山名譽司教、泉神父、末吉神父、霧島神父らが参列した。

祭会総長カナダ管区長代理のハイメ・モウラ神父、日本地区代表の牧山強美神父、神学院の深堀純教員代表、峯昭男職員代表に花束が贈られた。



閉校ミサで説教する中野司教

1948年に福岡市中心央区に創立されたサン・スルピス大神学院(運営はサン・スルピス司祭会)は、1950年に現在地の福岡市城南区に移転し、2009年まで多くの司祭を誕生させてきた。2009年4月から東京カトリック神学院に統合され、日本カトリック神学院福岡キャンパスとなったが、2019年からは福岡カトリック神学院として単独で司祭養成を行ってきた。

### 吉原芳子さん帰天

吉原芳子さんが2月19日(月)入所先の施設で帰天した。93歳だった。吉原さんといえば、川内教会所属で甌島に住み、地元を愛する熱心な信者さんとして有名。

1979年には長浜にドミニコ会宣教師の上陸(1602年)を顕彰するため



釣掛崎の記念碑

の「宣教師上陸地」記念碑を自費で建立した。またそ

れから9年後の1988年には、1642年8月に下甌島の釣掛崎に上陸し、翌年殉教したルビノ神父以下9人の宣教師を偲ぶ「大申南蛮由来記念・キリシタン殉教地」の記念碑をも上陸地に建立している。この記念碑の除幕式には、糸永真一司教を団長に50人余りの信者が本土から駆けつけた。甌島を訪れる機会があれば、ぜひこれらの記念碑を訪ね、また吉原さんを偲ぶたい。

### 能登地震「災害 緊急支援募金」受付中

#### 送金先はカリタスジャパンと名古屋教区

1月1日(月)発生した能登地震では、石川県で240人の死者、新潟、富山、石川、福井の各県で1200人を超える負傷者が出たほか、一部損壊を含め家屋被害も3万に達し、1万4千を超える人が避難生活を続けている(2月5日現在)。被災地では水道や浄水設備が損傷し水が使えないほか、停電が続いている地域もあるという。

また教会内支援(教会の修復や被災信徒への見舞金)などを希望する場合は、被災当該教区である名古屋教区への送金となっている。振込先は以下の通り。

「能登地震災害 緊急支援募金」を受け付けている。協力される方、小教区はカリタスジャパンの次の口座に直接送金のこと。

郵便振替番号・00810-5-50605  
加入者名・カトリック名古屋教区  
※通信欄に「のと地震」と明記のこと。

《振込先》  
郵便振替番号・0017

《振込先》  
郵便振替番号・00810-5-50605  
加入者名・カトリック名古屋教区  
※通信欄に「のと地震」と明記のこと。

★聖書愛読運動「新約聖書コース」完走者  
西田周さん(国分教会)、上野千穂子さん(山口寛子さん(ザビエル教会)、中野美枝子さん、権頭暁子さん(聖心教会)、砂守榮子さん(大熊教会)、山城充さん(加世田教会)、福島樹雄(習志野教会)、田代峻子さん、直泰江さん、吉原俊美さん(谷山教会)、久松久美子

修道女(純心鹿兒島修道院)、岩元さよ子さん(古田町教会)、沖弘子さん(出水教会)、摺木靖子さん(玉里教会)  
★「旧約聖書教訓予言書コース」完走者  
池田和恵さん(鴨池教会)、名越幸子さん(種子島教会)、今村早苗さん(加世田教会)  
※3月15日現在



### 要 理

なぜ神様はイエス様を起こされたのか？  
復活させたのでしようか。ここに神様の愛があります。

## イエス様の業は永遠の命の保証

みなさんの中にはペットを飼ったことがある方がいると思います。可愛がっていたペットが死んでしまった時、どのように思いましたか？悲しかったただけではなく、「もつと自分と一緒にいて欲しかった」と思ったのではないのでしょうか。でも人間にはどうしようもありません。神様も人間が死んでしまったら同じ気持ちになります。しかし神様は新しい命を与えること

じる者にお与えになるのです。神様は人間を創りつばなしにも死んだままにしておかれないのです。イエス様の福音の中心は神の国がこの地上で実現するということにあります。ですからイエス様の御言葉も御業も神の国に集約されます。つまり神の国の先取

りが福音なのです。譬えるのなら映画の封切りを前にテレビでCMが流れますよね。印象的なシーンが映し出されると興味をわいてその映画を見に行きたくなるものです。それと同じようなものです。イエス様が為されたすべてはご自分ではなく神の国のことを信じてもらうための手段だったのです。

## ガザ人道支援募金

=カリタスジャパン=

10月7日に始まったイスラエルとの敵対行為の激化以来、ガザ地区では少なくとも3千8百人が死亡し、1万3千人余りが負傷しています。国際カリタスから要請を受けたカリタスジャパンでは、「ガザ人道支援募金」の受付を決定しました。各小教区で集まった募金は、直接、カリタスジャパンに送金してください。募金受付口座は次の通り。

郵便振替：00170-5-95979  
加入者名：宗教法人カトリック中央協議会 カリタスジャパン  
※記入欄に「ガザ人道支援」と明記してください。